

PMH(医療費助成) 導入について

PMH(医療費助成)を使用するには、ライセンスの設定が必要です。
以下の手順で設定を行ってください。



PMH(医療費助成)はオプションです。

別途お申込みが必要となります。

ライセンスキーが記載された用紙をお手元にご用意の上、以下の処理を実行してください。

★すべての業務を終了して、実行してください。

・LAN(複数台構成)の場合、サーバーのみで処理をします。

サーバーは電源をON、クライアントはすべてメインメニューを表示した状態で下記の処理を実行してください。

1 メインメニューより【システムサービス】→【オプション設定】をクリックします。

2 「オプション設定」画面が表示されます。
ライセンスキーが記載された用紙を参照し、「ライセンスキー」欄に入力し、【確定】をクリックしてください。

ライセンスキーが記載された用紙 イメージ
※実際の用紙とは異なります。

PMH(医療費助成)

ライセンスキー

「*****-*****-*****-*****」



「ライセンスキーが正しくありません。」と表示された場合

文字や数字の入れ間違いがないかもう一度確認してください。
それでもログインできない場合は、通常のお問い合わせ先にご連絡ください。

3 「オプション設定が終了しました。」と表示されますので、【OK】をクリックします。
※窓口バージョンやメインメニューのバージョンは変更されません。

◆ライセンスの設定(上記手順1~3)を行うと、
オンライン資格確認等システムの環境設定情報更新にある
「医療費助成(医療扶助以外のもの)利用関連項目」が自動で“利用する”に設定されます。

◆PMH(医療費助成)マニュアルは、レセコンデスクトップの[マニュアル-ショートカット]の
【PMH(医療費助成)】フォルダに令和7年9月改定時に格納予定です。操作手順はそちらを参照してください。
※fine-SEED、EXのお客様はメインメニューの【マニュアル】タブにも令和7年9月改定時に搭載予定です。

